

令和6年度鴨部小学校学校評価（1学期末）の結果について

秋分の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃より、学校教育にご理解、ご支援をいただき感謝申し上げます。  
 謝申し上げます。  
 ささきて、学校評価の結果を取りまとめましたのでお知らせいたします。この結果を真摯に受け止め、今後の取組や指導方法に生かしていきます。アンケートにご協力をいただき、ありがとうございます。

※ 判定につきましては、A：肯定率90%以上、B：肯定率60%以上90%未満、C：肯定率60%未満、としております。（%）

| 教育目標      | 学校教育目標・重点事項 |               | 判定                  | 平均肯定率           | 対象   | 肯定率              | 評価（○課題、◆改善策等）  |   |
|-----------|-------------|---------------|---------------------|-----------------|--|------------------|--|---|
|           | 児童像         | 重点事項          |                     |                 |  |                  |  |   |
| 自ら学ぶ      | 児童像         | 進んで発表、ノートきちんと | B                   | 86              | 教職員<br>児童<br>保護者                                       | 89<br>96<br>74   | ○教職員や保護者の評価が低く、基本的な学習規律に課題があります。<br>◆基本的な学習規律が身に付くよう、粘り強く指導を継続します。 |   |
|           |             | 自ら学ぶ子         | 粘り強く考え、話し合って解決      | B               | 86   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>90<br>67  | ○保護者の評価が低く、課題解決に向けて深く考え、粘り強く取り組むことが課題です。<br>◆見通しや振り返りを重視し、粘り強く取り組んだ過程や成果を認め、励まします。    |
|           |             |               | 宿題、家庭学習<br>パワーアップ週間 | A               | 91   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>90<br>83  | ○保護者の評価が低く、児童の家庭学習の取組には個人差が大きいです。<br>◆家庭学習の進め方を説明し、家庭と連携して、学習習慣の定着を図ります。              |
|           | 心豊かな子       | 重点事項          | 読書                  | B               | 66   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 67<br>82<br>50   | ○日常的な読書活動が十分ではなく、他の項目と比べて低い評価となっています。<br>◆読み聞かせや読書集会を継続するとともに、機会を捉えて読書の楽しさを伝えていきます。   |
|           |             |               | 友達と協力、思いやり          | A               | 95   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>93<br>91  | ○全体的に高い評価となっています。<br>◆道徳科や学級活動、わくわくタイムの活動をはじめとすとする教育活動全体を通して、相手思いやりの学習や活動を行います。       |
|           |             |               | 困っている友達を助ける         | A               | 93   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 89<br>93<br>96   | ○教職員の評価がやや低くなっています。<br>◆道徳科や学級活動、わくわくタイムの活動をはじめとすとする教育活動全体を通して、困っている友達を助ける学習や活動を行います。 |
|           |             | たくましい子        | 進んで挨拶や集会            | A               | 92   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>97<br>78  | ○保護者の評価が低くなっています。<br>◆教職員から積極的に挨拶するとともに、登下校時に挨拶の大切さを説明します。                            |
|           |             |               | 廊下歩行、履物揃え           | B               | 80   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 67<br>94<br>78   | ○教職員と保護者の評価が低くなっており、トイレでの履物揃えに課題があります。<br>◆機会を捉えて指導するとともに、アロハ運動を継続します。                |
|           |             |               | 体を動かし、元気な体作り        | A               | 91   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>91<br>81  | ○保護者の評価が低くなっています。<br>◆熱中症に気を付けながら、体育の授業や部活動、休み時間の遊びを通して、めあてを持って体力作りをしようとする意欲を育てます。    |
|           |             |               | 当番や委員会、清掃活動への取組     | A               | 97   | 教職員<br>児童<br>保護者 | 100<br>100<br>91   | ○全体的に高い評価となっています。<br>◆活動的に真面目に取り組む児童の良さを現れと考えます。児童が主体的に、工夫して取り組めるよう支援していきます。          |
| 好きな食事を食べる | B           | 81            | 教職員<br>児童<br>保護者    | 78<br>90<br>74  | ○教職員と保護者の評価が低くなっています。<br>◆給食指導や保健の授業で、好き嫌いをなく食べ導きます。   |                  |  |   |
| 早寝早起き朝ごはん | B           | 89            | 教職員<br>児童<br>保護者    | 100<br>78<br>89 | ○児童と保護者の評価が低くなっています。<br>◆家庭と連携し、「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発に努めます。 |                  |  |   |

自ら学ぶ 心豊かな たくましい児童の育成

| 評価項目（児童）                | 判定 | 肯定率 | 評価   |
|-------------------------|----|-----|--|
| 学校に行くのが楽しい              | A  | 93  | 全項目がA判定となっており、多くの児童が楽しく学校生活を送っていることが分かります。しかし、数名の児童が否定的な回答をしています。小規模校の良さを生かし、地域の自然や教育力を活用しやすさという視点から教育活動を見直し、魅力的な学校づくりに努めます。児童の様子の変化を見逃すことなく、児童の思いや願いに寄り添っていきます。 |
| 分かりやすく丁寧に教えてくれる         | A  | 99  |  |
| 悩みや困ったことの相談に乗ってくれる      | A  | 96  |  |
| 玉川町や鴨部は大きくて大好きで大切にふふるとだ | A  | 99  |  |

| 評価領域            | 判定 | 評価項目   | 対象  | 肯定率 | 4  | 3  | 2  | 1 |
|-----------------|----|--|-----|-----|----|----|----|---|
| 教育課程<br>学習指導    | A  | 学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。                           | 保護者 | 92  | 36 | 56 | 3  | 0 |
|                 | B  | 学校は、タブレットの活用等、積極的にICT機器を活用している。                                | 保護者 | 79  | 33 | 46 | 5  | 0 |
|                 | B  | 学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向けた指導を行っている。                        | 保護者 | 87  | 28 | 59 | 3  | 0 |
| 人権・同和教育<br>生徒指導 | A  | 学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。                      | 保護者 | 90  | 46 | 44 | 5  | 0 |
|                 | B  | 学校は、学校のままを見直し、児童の実態に応じた指導を行っている。                               | 保護者 | 82  | 36 | 46 | 3  | 0 |
| キャリア教育          | B  | 学校は、自分の良さを知り、将来への夢を持った子どもを育てている。                               | 保護者 | 82  | 33 | 49 | 3  | 0 |
| 安全管理            | B  | 学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。             | 保護者 | 87  | 46 | 41 | 5  | 0 |
| 保健管理            | A  | 学校は、児童の健康状態を確認するとともに、環境衛生を整え、児童の健康の保持・増進に努めている。                | 保護者 | 95  | 44 | 51 | 3  | 0 |
| 特別支援教育          | B  | 学校は、特別支援教育の視点に立ち、一人一人に応じた配慮や相談を行っている。                          | 保護者 | 77  | 41 | 36 | 5  | 0 |
| 組織運営            | B  | 学校は、管理職や担当教員を中心に、学校として組織的に対応している。                              | 保護者 | 75  | 21 | 54 | 3  | 3 |
|                 | A  | 学校は、教育活動の充実に向けて、保護者や地域と連携・協力している。                              | 保護者 | 90  | 41 | 49 | 5  | 0 |
| 保護者・地域<br>との連携  | B  | 学校は、学校・学年便りやホームページにより、積極的に情報発信をしている。                           | 保護者 | 80  | 39 | 41 | 13 | 5 |
|                 | A  | 学校は、施設・設備の安全を確保し、児童の言語環境などの教育環境の整備に努めている。                      | 保護者 | 90  | 36 | 54 | 0  | 0 |
| 教育環境整備          | C  | 学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために、保幼小中で連携して児童の学校生活に対する不安の軽減を図っている。 | 保護者 | 54  | 10 | 44 | 10 | 0 |

※ 「分らない」については表示しておりません。

#### 自由記述

ご意見：学校の統合や複式学級の設置について情報がほしい。

回答：統合については、マチコミメールでお知らせしたように、10月2日、玉川支所にて説明会が行われ、市から説明があり、複式学級については、令和8年度から設置される可能性が有ります。後日、学校便りで説明します。

ご意見：登校中の野良犬が心配だ。

回答：玉川支所や警察に連絡し、パトロールを強化していただいています。また、保護者の方や民生児童委員さんが、登校を見守ってくださっています。

ご意見：ホームページの更新頻度が減っている。

回答：ホームページを更新するよう努めます。

ご意見：地元の良い（自然、産業、文化など）を生かした教育を取り入れたい。

回答：生活科や総合的な学習の時間において、鳴部校区の豊かな自然や地域の教育力を生かした教育活動を行っています。

ご意見：アンケートに記名が必要なのが気になる。

回答：緊急な対応を要する内容に備えるため、記名方式とさせていただきます。

#### 考察

「学習指導」や「保健管理」で高い評価を得ています。

一方、「組織運営」や「保幼小中連携」で低い評価となつています。PTAと連携しながら、学校として一貫性ある対応に努めます。また、地理的条件やコロナ禍での制限により学校間の連携が図れていませんでしたが、玉川町が人権教育の研究指針を受けていることを契機に、小学校間や保育所、中学校との連携を図っていきます。